

分野：自然への愛着

(鴨川冬鳥観察会)

環境アドバイザー

荒木三郎

対象 上尾市民・一般（25人）

所要時間



2時間

場所 大谷公民館より鴨川に向かい観察

実施時期

令和4年1月22日

概要

- ・上尾市、荒川の支流に当たる鴨川は河川改修で綺麗になり野鳥が多く見られることから上尾市環境推進協議会、環境政策課からの依頼で交通量の少ない大谷地区で野鳥の冬鳥観察会を行う。
- ・カモがメインですが川の宝石と言われるカワセミ他を観察します。

プログラムの
ねらい

- ・川が綺麗になりカモ類が増えてきました。サギ類や都市部には珍しい絶滅危惧種の野鳥、バン・オオバン・クイナや野鳥を捕獲する猛禽類オオタカやネズミを捕獲するチョウゲンボウが観察できれば良いです。
- ・野鳥の生態系を分かり易く解説する。

プログラムの内容

1 オリエンテーション（20分） コロナ過の観察会・三密に注意し観察しましょう。

新型コロナ対策 3密を徹底して野鳥観察を行いましょう

- ・野鳥の大きさの判断

小・スズメ 中・ハト 大・カラス

- ・どんな場所にいるか 生態系の解説

池か 草原か 木にとまる 藪中か・・・

2 鴨川に移動する 双眼鏡の使いかた（20分）

- ・肉眼で鳥を見つけたら目を移動しないで双眼鏡を目に持っていく訓練

3 歩きながら野鳥探しと観察（80分）

- ・**大声で話をしない、野鳥はすぐ飛んでしまう**

写真は次ページに

- ・羽根の識別を観察する

- ・鳴き声を覚える、鳴き声で野鳥の識別がわかる 経験が大事です。

受講者の反応

- ・野鳥観察は初めての方で、今回は双眼鏡を貸してもらったが、マイ双眼鏡が欲しくなった人が多くいました。どんな凶鑑が初心者に良いかなどの質問がありました。
- ・野鳥によって、飛び方も違いが判り、また鴨川に来て野鳥観察したいとのことでした。
- ・場所によっては野鳥の種類も変化があるので、野鳥観察が楽しみになりました。
- ・カワセミや猛禽類のチョウゲンボウが見られ感激していました。
- ・目標10種観察でしたが15種も見られ満足でした。

鴨川冬鳥観察会



中学生グループは野鳥観察に慣れてしています



一般グループ、野鳥の見つけ方について解説